

研修会報告

2つの研修会から学んだこと

「いじめ発生予防研修会」では、国立教育政策研究所 滝 充 総括研究官より、いじめの未然防止や早期対応に向けた校内体制や取組の在り方等についてご指導いただきました。

また、「特別支援教育研修会」では、弘前医療福祉大学 小玉 有子 教授より、通常学級における特別に支援を必要とする子どもへの指導や他の子どもとの関係づくり等についてご指導いただきました。

それぞれの研修会の様子、大切にしていきたいポイントについて紹介します。

「いじめ防止対策推進法を踏まえた生徒指導体制の在り方と 具体的取組の方策」

6/1 いじめ発生予防研修会（信頼される学校づくり推進事業）：南陽市沖郷公民館（南陽市防災センター）

国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官 滝 充 先生をお招きして標記研修会が開催されました。

講義では、①4月から今までにしておくべきこと ②いじめについて、実際のデータからみてみると ③未然防止の大切さと早期発見の誤ったイメージ ④夏季休業前と夏季休業中にすべきこと等についてお話し頂きました。特に「生徒指導リーフシリーズ」の内容は、各学校における様々な課題の解決に活用できることを説明頂きました。また、いじめ・不登校を減らすためには、「全教職員が共通理解を持って、本気になって、同じことに取り組んでいくこと」が大切だと教えて頂きました。参加者によるグループ演習も行われ、持ち寄った各校の「学校いじめ防止基本方針」について、活発な意見交流が行われました。法令により整備が義務とされた現状のものに満足することなく、講演でも触れられた、**全教職員の共通理解のもと、PDCAサイクルを通して、見直しや改善を進めていくこと**で、目の前の児童生徒のために機能する方針に変えていこうとする先生方の熱意が伝わって参りました。



～参加された先生方のアンケートより（抜粋）～

- ・根気よく、確実に、真摯な態度で子ども達の前に立ちたいと思います。改めて、本校の取り組むべきことを全職員で考え、確認したいと思いました。
- ・「何のためにするの？」という先生からの呼びかけに「ドキッ」とさせられました。児童生徒にとって本当に必要なことは何か、それを受けて私たち教員がやらなければならないことは何かを、もう一度見つめ直す良い機会を頂きました。
- ・小グループによる演習が、学校規模毎で大変良かった。似たような状況を共有できたと同時に、他校の基本方針に触れることができ、大変勉強になった。
- ・目の前の子ども達のために何が出来るか。子ども達一人一人を大切にしていきたい。

「すべての子どもが輝く関係づくりと学級経営」

6 / 5 特別支援教育研修会：南陽市勤労者総合福祉センター（ワトワセンター南陽）

昨年度に引き続き、今年度も弘前医療福祉大学の小玉有子先生をお招きして通常学級の特別支援教育についてご講義いただきました。教師の思いや願いを大切にしつつも、「この子が何で一番困っているのか」という子どものニーズを適切に捉え、困っている時に手を差し伸べられる教師の存在が、子ども達の成長を支えていくということを教えていただきました。

リアルな事例に基づきながら、それらを体系的に結びつけた理論を示していただき、明日からの指導・支援につながる研修会となりました。



～参加された先生方からのアンケートより～

- ・教師から見て「困った子」達が、その子達自身も困っていること、その困り感を把握するためにもしっかりとアセスメントが必要であることを学ばせていただきました。教師の困り感だけで偏った価値観で見ず、行動レベルで静かに指示を出していきたいと思いました。
- ・「Help を自分から出せる子どもを育てる」ということがとても印象に残りました。「本人が困っている」これが一番だと思いました。そこがスタートだし、そこがゴールになる支援をしたいです。
- ・脱線とおっしゃっていた中にも、実践のヒントがたくさんあったので、メモしたことを整理して自分の実践に使ったり職場で伝達したりしてよりよい学校づくりに役立てていきたい。

今後の研修会について

置賜教育事務所主管の研修会

期 日	研修会名	主な研修内容	会場
9/9 (水)	生徒指導総合研修会 (ミドルリーダー研修会②)	・早稲田大学 河村茂雄 教授による講義 (「学級集団づくり」に関する内容を予定)	すこやかセンター (米沢)
8/7 (金)	情報モラル研修会	・講師による講義 (児童生徒への指導の在り方等) ・情報通信機器の使用体験等の演習、情報交換等	沖郷公民館 (南陽)
10~11月	学習指導研修会(5回)	(次号にてお知らせいたします)	各会場校
12/1 (火)	幼保小合同研修会	・高畠町モデル地区の幼保小連携推進事業の実践発表 ・山形大学 野口徹 准教授による講話	すこやかセンター (米沢)

※10/13(火)には学力向上研究協議会が行われます。内容については検討中です。

県教育センターサテライト講座

出前講座の1つとして、県教育センター指導主事が置賜を会場に講座を行います。希望者参加ですので、ぜひご参加下さい。
申込等については「平成27年度 研修講座案内」をご覧ください。

9/16 (水)	特別な支援を必要とする児童生徒への効果的な組織対応の在り方講座	特別な支援を要する児童生徒への「効果的な組織対応の在り方」について、理解を深める。	置賜総合支庁 西庁舎
11/20 (金)	保護者との連携を深めるためのスキルアップ講座	子どものよりよい成長のために、教師と保護者が連携する際の留意点を「保護者連携ハンドブック」をもとに理解を深める。	置賜総合支庁 西庁舎